



明新館通信

日日新 又日新 (日日新大に又日に新大なれ)

平成26年度
第12号(通巻93号)
山形県立上山明新館高等学校
山形県上市市仙石650番地
TEL 023(672)1700
平成27年3月27日(金)発行

<行事予定>

<3月>

- 28日(土)
- 29日(日) 上市市ふれあいコンサート
- 30日(月)
- 31日(火)

<4月>

- 1日(水) 職員会議
- 2日(木) 学年会 分掌課会 教科会
- 3日(金) 課長主任会
- 4日(土)
- 5日(日)
- 6日(月) 職員会議
- 7日(火)
- 8日(水) 新任式 始業式 入学式
PTA入会式
- 9日(木) 対面式 1年校歌練習
1年ベーシックセミナー
課題テスト(2・3年)
- 10日(金) 課題テスト(1年)
部紹介 1年校歌練習
- 11日(土)
- 12日(日)
- 13日(月) 1年保健オリエンテーション
各種委員会
3年自転車点検
- 14日(火) 身だしなみ一斉指導
進路指導委員会
- 15日(水) 各種委員会
2年自転車点検
- 16日(木) 身体計測 部総会
- 17日(金) 第1回PTA役員会
- 18日(土) ソフトボール 春季リーグ戦
- 19日(日) ソフトボール 春季リーグ戦
- 20日(月) 1年心電図 胸部レントゲン
- 21日(火) 1年顔写真撮影 分掌課会
- 22日(水) 2・3年顔写真撮影
- 23日(木) 1・2年スポーツテスト
1・3年諸検診 課長主任会
- 24日(金) 1年貧血検査
レスリング ジュニアオリ
ンピックカップ(~4/26)
- 25日(土) PTA総会 公開授業

平成26年度 山形県立上山明新館高等学校 第22回卒業証書授与式

272名の卒業生が巣立つ

「21世紀の担い手として、のびのびと、心豊かに、未来に向かって力強く踏み出されることを願っています。」(校長式辞の結びの言葉より)



3月1日、本校体育館において、第22回卒業証書授与式が挙行されました。上市市長(本校教育振興会長)横戸長兵衛様はじめ19名のご来賓のご臨席を賜り、厳粛、かつ、穏やかな雰囲気の中で式が挙行されました。

寒河江茂校長は、式辞の中で、札幌農学校(北海道大学の前身)で教鞭をとられたクラーク博士の有名な言葉「少年よ、大志を抱け」に続くことばがあることについて言及されました。「お金のためではなく、自分の利己心のためではなく、名誉というはかないもののためではなく、人間として追求すべきものに向かって大志を抱け」と続くこと、クラーク博士が「誰もが追求することは『幸せ』になること」と述べていることを紹介されました。

「幸せ」について、「してもらう幸せ」「自分でつくる幸せ」「人のために尽くす幸せ」の3つがあることを、寒河江校長は示されました。「これまでは、『してもらう幸せ』が多かったでしょうが、これからは、『自分でつくる幸せ』『人のために尽くす幸せ』のために努力を続けてほしい」と述べられ、「上山明新館高校で学んだことに自信と誇りを持ち、21世紀の担い手として、のびのびと、心豊かに、未来に向かって力強く踏み出されることを願っています。」と結び、272名の卒業生への贈とされました。

卒業生一同

卒業生の歌を披露

— 感動の2曲 —

卒業証書授与式の直後に、卒業生全員による卒業生の歌が披露されました。卒業生が「卒業式で歌を歌おう」実行委員会を立ち上げ、齋藤達也実行委員長のもとに、各クラス4名ずつ実行委員が集まり、全生徒会長の東那瑠美さんも加わり、企画されました。「ひまわりの約束」「仰げば尊し」の2曲を卒業生全員が一人ひとり、3年間の思い出を巡らしながら、心をこめて歌い、一つにまとまり、素晴らしい合唱を披露してくれました。涙を流しながら歌う卒業生も多く、来賓や保護者の皆様に大きな感動を与えて



「ひまわりの約束」
指揮：鬼島望
伴奏：半田珠羅
「仰げば尊し」
指揮：横澤大智
伴奏：佐藤綾乃

くれました。清々しい雰囲気の中で終了し、万雷の拍手に包まれ、卒業生は会場をあとにしました。

平成26年度 進路合格状況 (延べ人数) 平成27年3月24日現在

卒業生 272名 進路合格者 303名 (延べ人数) 大学 91名 { 国公立大学 7名 私立大学 84名 短期大学 30名 { 公立短期大学 9名 私立短期大学 21名 看護医療系専門学校 45名	省庁管轄校 13名 専修各種学校 55名 その他養成所 4名 民間就職 52名 { 県外 3名 県内 49名 公務員 13名
---	---

3/13 先輩から後輩へ 進路体験を語り継ぐ会

3月13日、本校において、「進路体験を語り継ぐ会」が行われました。この会は、進路指導課が主催し、「卒業生の進路実現に至る実体験を伝えることによって、在校生自身の進路意識の高揚と深化を図る」ことを目的として実施されました。48名の卒業生が来校し、7グループに分かれ、1校時は1年生の各クラスで、2～3校時は2年生の各クラスで、「進路希望実現に向けてどのような取り組みをしたのか」等について、具体的に体験談を伝えてくれました。大学受験では、わずかな点数の競い合いになるため、普段の学習が大切になる等、日々の授業での取り組みの大切さが伝えられました。1・2年生は、先輩の体験談に大きな刺激を受け、進路意識の高揚に大いに役立つ「進路体験を語り継ぐ会」となりました。



祝 庄司美優 (2年) 読書感想文コンクール (上山市教育委員会主催) 優秀賞受賞

祝 渡邊兼也 (2年) 第12回 齋藤茂吉ジュニア短歌コンクール 最優秀賞受賞

- ・第57回読書感想文コンクール (上山市教育委員会主催)
 優秀賞 庄司美優 (2年) 「夏の庭を読んで」
 佳作 五十嵐奈菜子 (1年) 「『悔いのない生き方』をするために」
 佳作 小笠原梨紗 (1年) 「ほんとうに大切なもの」
- ・第12回齋藤茂吉ジュニア短歌コンクール (齋藤茂吉記念館主催)
 高等学校の部 最優秀賞 渡邊兼也 (2年)

金岡寺 水面に映る 金色 (こんじき) も 世界遺産の 輝き放つ

第2回 学校評議員及び学校関係者評価委員会報告

2月17日に本校会議室において、「第2回学校評議員及び学校関係者評価委員会」が開催されました。①平成26年度指導の重点及び具体的方策について (年度末評価) ②平成26年度学校評価について (生徒・保護者からのアンケート集計結果) ③各種活動について (活力あふれる高校づくり推進事業他) の3点について協議が行われました。委員の方々から「センター試験の受験者が今年は多くて良かった」「登校時、生徒の挨拶が良くなっている」「スマホの使い方について、PST座談会で、保護者・生徒・教員と一緒に話すのは良い企画である」等々意見をいただきました。「学校評価アンケートのご報告」は本校ホームページをご覧ください。

<http://www.meishinkan-h.ed.jp>

春の人事異動 (転出される教職員)

千葉久四郎 (地歴)	退職
秋場弘一 (英語)	退職
秋葉保子 (農業)	退職
豊田茂昭 (学校技能員)	退職
菅原靖男 (事務部長)	県人事委員会へ
多田千種 (国語)	寒河江高校へ
本宮康寛 (地歴)	山形東高校へ
小松冬子 (数学)	谷地高校へ
山崎 昭 (理科)	山形中央高校へ
門脇朋広 (英語)	県教育庁高校教育課 (楯岡高校中・高開校準備室) へ
佐々木瑞穂 (事務主事)	県企業局へ
齋藤亜佳音 (音楽)	山形北高校へ
加賀谷奈保子 (理科)	山形北高校へ

大変お世話になりました。ありがとうございました。